

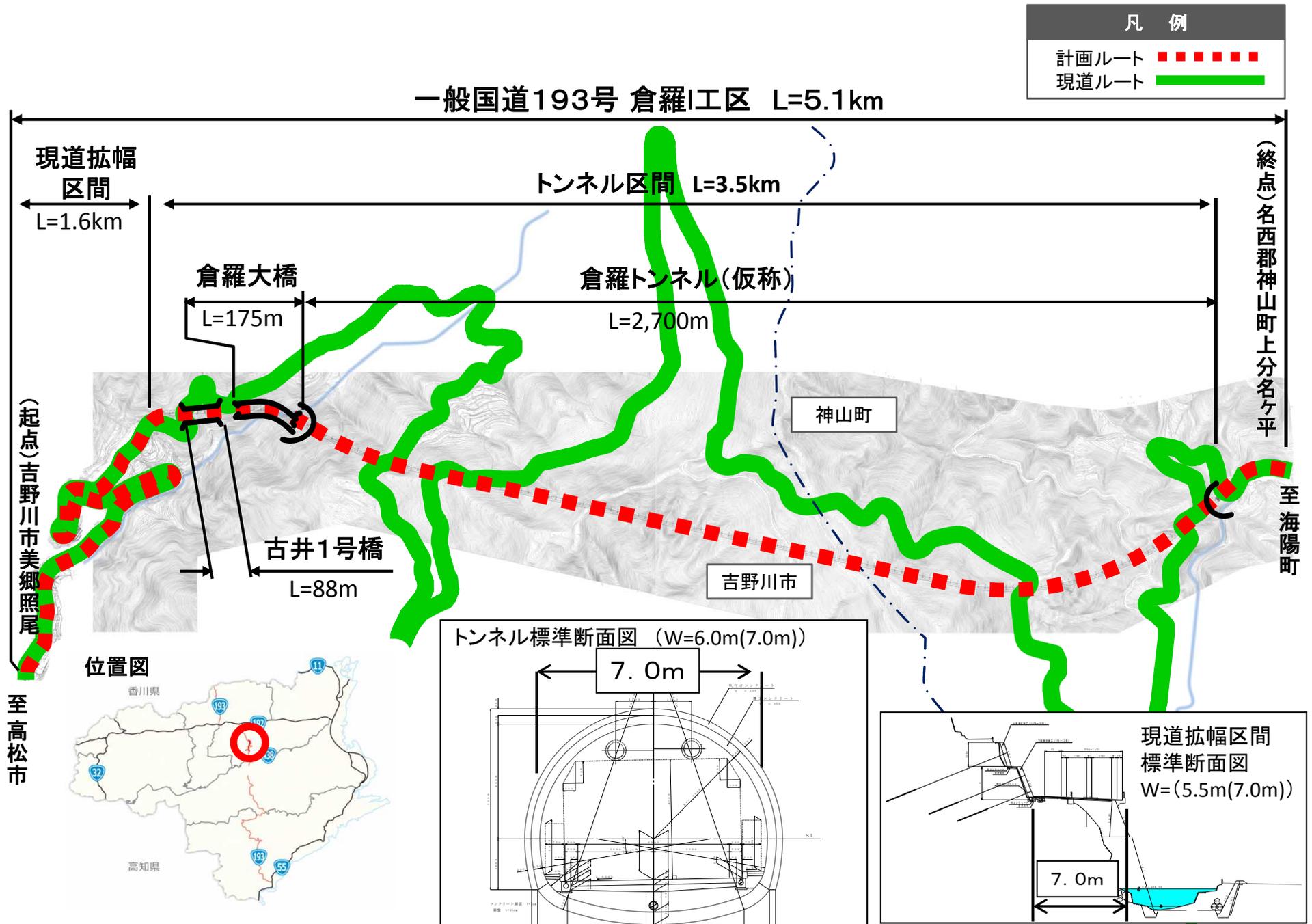
再評価【番号1】

一般国道193号
倉羅工区

1. 現道の道路交通上の課題

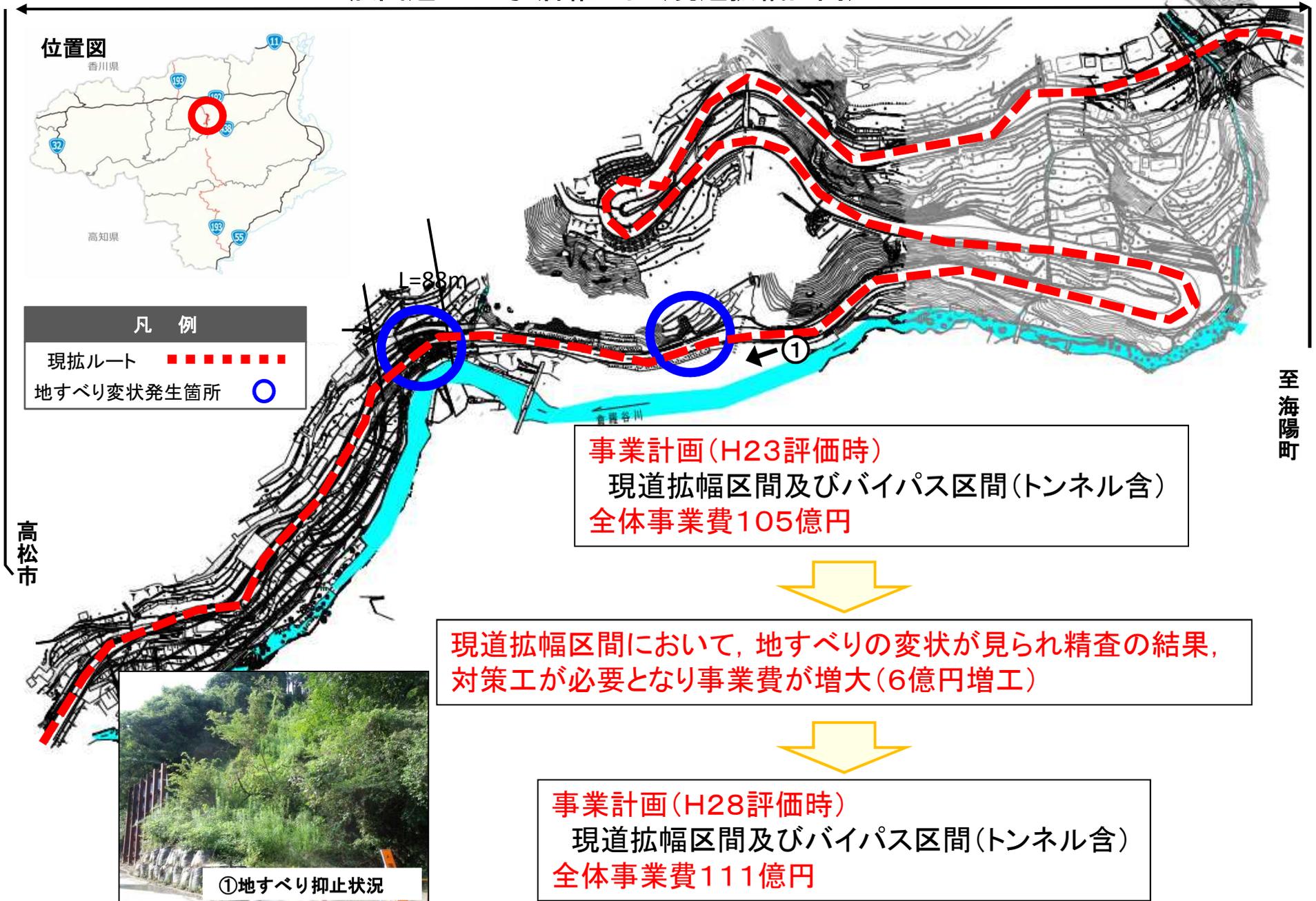


2. 事業概要



2. 事業概要

一般国道193号 倉羅工区(現道拡幅区間) L=1.6km^{古井}



3. 事業の進捗状況

凡 例	
供用済み	
未供用	

一般国道193号 倉羅工区 L=5.1km



① 施工状況

② 現道拡幅区間(供用済)

4. 事業評価結果

貨幣換算可能な整備効果

- ・ 走行時間短縮便益
 - ・ 走行経費減少便益
 - ・ 交通事故減少便益
- 計 **123億円**
(現在価値化後)

※費用C=123億円 (現在価値化後)

$$\frac{B}{C} = 1.0$$

+

その他の便益

環境

計 **0.5億円**
(現在価値化後)

- ・ 大気汚染や温暖化防止効果
0.5億円

(参考) その他の便益を含む $B/C = 1.0$

貨幣価値に表れない整備効果

防災・減災

- 緊急輸送道路ネットワークの強化
⇒ 道路の走行性, 安全性が向上
- 災害拠点病院等へのアクセス強化
⇒ 地域防災力の向上

安全・安心

- 安全・安心の確保
⇒ 安全性の向上
地域住民の安全・安心の保証
- 救急車両のアクセス向上
⇒ 地域住民の安心感の向上

産業振興

- 観光地へのアクセス強化
⇒ 観光を中心とした産業振興

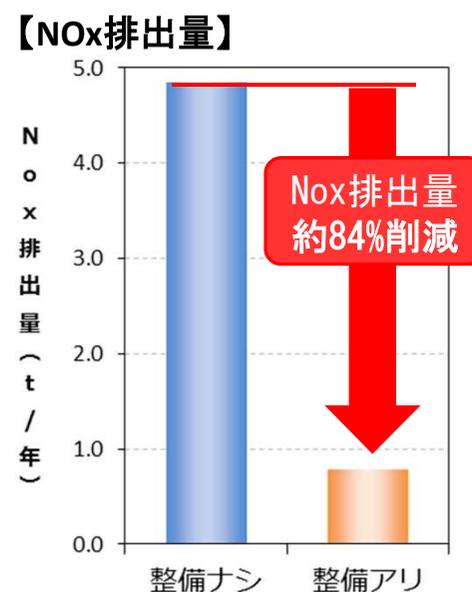
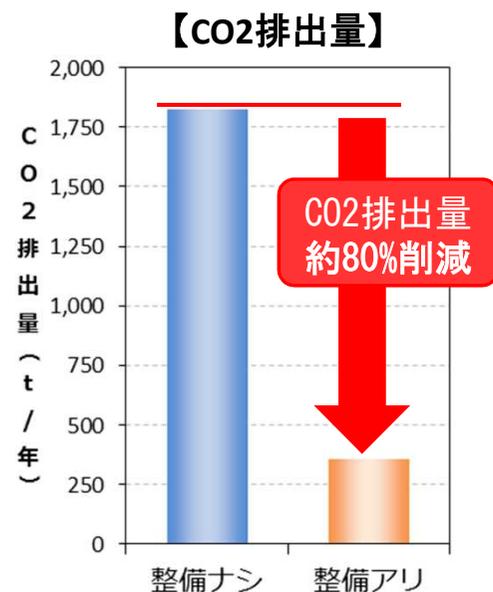
5. 道路整備による多様な効果①【貨幣価値換算可能な整備効果】

◎その他の便益

環境

■大気汚染や温暖化防止効果

- ・ **CO₂, NO_xの排出量が抑制**されることにより、**大気汚染・温暖化防止効果**が見込まれる



大気汚染・温暖化防止効果: 0.5億円

5. 道路整備による多様な効果② 【防災・減災】 【安全・安心】

【安全・安心】 地域間の安全な通行の確保

①安全安心の確保

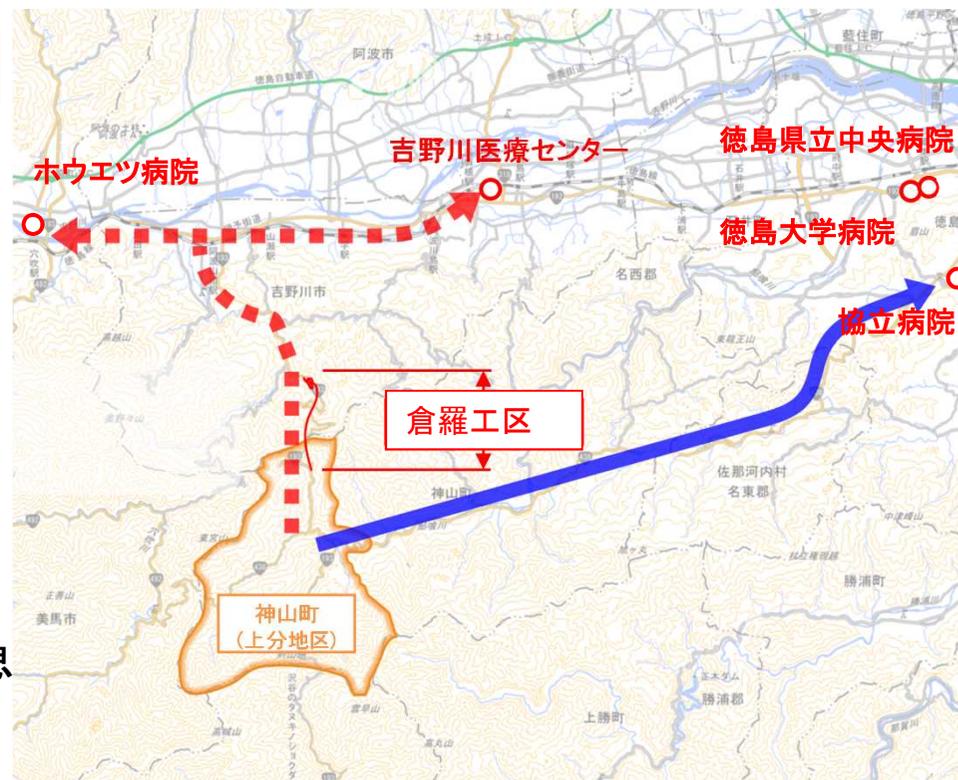
- ・幅員狭小の解消かつ長大な路線延長の大幅な短縮 (11.9km⇒5.1km)により新たな地域間交流が期待できる

⇒「地域住民の安全性の確保」

②地域住民の救命率の向上

- ・道路整備によるアクセス性向上により、救急医療における救命率が向上

⇒「地域住民の安心感の向上」



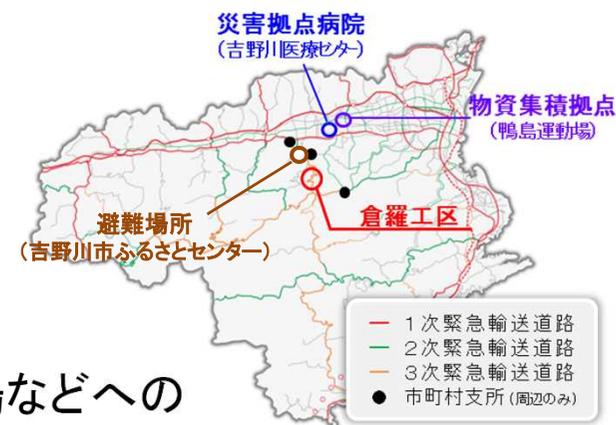
【防災・減災】 災害に強い道路ネットワークの構築

①緊急輸送道路ネットワークの強化

- ・幅員狭小・線形不良の解消,落石危険箇所回避

②災害拠点, 避難場所等へのアクセス強化

- ・災害拠点病院(吉野川医療センター)や最寄り自治体役場などへのアクセス性が向上



5. 道路整備による多様な効果③ 【産業振興】

【産業振興】地域経済の活性化

①観光地へのアクセス強化

- ・神山町(神山温泉等)や吉野川市美郷町(ほたる館等)における, 観光地へのアクセス性の向上

➡観光を中心とした地域振興



6. 短期的な投資効果

延長L=0.83km供用開始
道路幅員3.5mから7.0mに改良

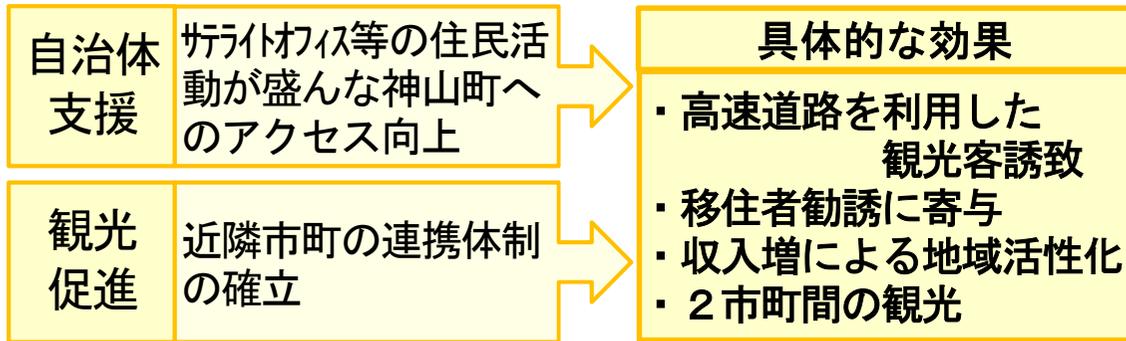
走行時間3.7分短縮
線形不良解消による走行性向上
落石危険箇所8箇所解消

安全・安心の確保
アクセス向上

一般国道193号 倉羅工区 L=5.1km



7. 道路整備により見込まれるストック効果



13社が神山町内にオフィスを開設
 視察者 約3,000人/年間
 移住者 約25人/年間